

# 栃木県内における病原体サーベイランスの状況

栃木県及び宇都宮市では感染症発生動向調査事業として、病原体サーベイランスを実施しています。  
 病原体サーベイランスの対象となる疾病は、1類から5類の全数把握疾病(一部の疾患を除く)および5類定点把握疾病(性感染症・薬剤耐性菌感染症を除く)です。5類定点把握疾患は、指定された県内20カ所の病原体定点医療機関(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)で診断された患者の検体を対象としています。

平成30年6月分

## (1) 病原体検出状況一覧(保健環境センター提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	乳児	麻疹疑い	全血	遺伝子検出(LAMP法)	ヒトヘルペスウイルス6型
2	乳児	RSウイルス感染症疑い (急性気管支炎)	鼻汁	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ヒトライノウイルス遺伝子群A
3	幼児	RSウイルス感染症疑い (急性気管支炎)	鼻汁	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析) 分離培養	アデノウイルス2型
4	幼児	RSウイルス感染症疑い (急性気管支炎)	鼻汁	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ヒトライノウイルス 遺伝子群A
5	乳児	急性脳炎(ウイルス性疑い)	咽頭 ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ヒトライノウイルス 遺伝子群A
6	乳児	急性脳炎(ウイルス性疑い)	ふん便	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ヒトライノウイルス 遺伝子群A
7	20歳代	修飾麻疹疑い	咽頭 ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	パルボウイルスB19
8	20歳代	修飾麻疹疑い	血漿	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	パルボウイルスB19
9	20歳代	修飾麻疹疑い	末梢血 リンパ球	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	パルボウイルスB19
10	20歳代	修飾麻疹疑い	尿	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	パルボウイルスB19
11	乳児	麻疹	血漿	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	パルボウイルスB19
12	乳児	麻疹	末梢血 リンパ球	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	パルボウイルスB19
13	乳児	麻疹疑い	血漿	遺伝子検出(LAMP法)	ヒトヘルペスウイルス6型
14	乳児	麻疹疑い	末梢血 リンパ球	遺伝子検出(LAMP法)	ヒトヘルペスウイルス6型
15	乳児	突発性発疹症疑い	うがい液	遺伝子検出(LAMP法)	ヒトヘルペスウイルス6型
16	乳児	突発性発疹症疑い	末梢血 リンパ球	遺伝子検出(LAMP法)	ヒトヘルペスウイルス6型
17	70歳代	劇症型溶血レンサ 球菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)	G群溶血性レンサ球菌
18	60歳代	カルバペネム耐性 腸内細菌科 細菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 遺伝子検出(リアルタイムPCR)、 ディスク拡散法	<i>Enterobacter cloacae</i> IMP型カルバペネマーゼ 産生株
19	幼児	溶連菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)	A群溶血性レンサ球菌 T型別4型
20	70歳代	劇症型溶血レンサ球菌感 染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)	A群溶血性レンサ球菌 T型別1型
21	20歳代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	遺伝子検出(LAMP法) 分離培養(人工培地)	EHEC O157 VT1(+), VT2(+)
22	70歳代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	遺伝子検出(LAMP法) 分離培養(人工培地)	EHEC O157 VT1(+), VT2(+)
23	70歳代	<i>Enterobacter aerogenes</i> 感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 遺伝子検出(リアルタイムPCR)、 ディスク拡散法	<i>Enterobacter aerogenes</i> AmpC β-ラクターゼ産生

(2) 病原体検出状況一覧(宇都宮市衛生環境試験所提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	90歳代	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	菌株	薬剤耐性(ディスク法)、遺伝子検出(PCR)	<i>Citrobacter freundii</i> KPC(-)、IMP(-)、NDM(-)、OXA-48(-)
2	50歳代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培地(人工培地)、抗原検出等(凝集反応)、遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O型別不能 VT1(-)、VT2(+)
3	40歳代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培地(人工培地)、抗原検出等(凝集反応)、遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O型別不能 VT1(-)、VT2(+)
4	40歳代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培地(人工培地)、抗原検出等(凝集反応)、遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O157 VT1(+)、VT2(+)